

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和6年3月4日(2024.3.4)

【公開番号】特開2021-149096(P2021-149096A)

【公開日】令和3年9月27日(2021.9.27)

【年通号数】公開・登録公報2021-046

【出願番号】特願2021-27982(P2021-27982)

【国際特許分類】

G 03 G 9/09(2006.01)

10

G 03 G 9/08(2006.01)

G 03 G 9/087(2006.01)

G 03 G 9/097(2006.01)

【F I】

G 03 G 9/09

G 03 G 9/08 3 8 1

G 03 G 9/087 3 3 1

G 03 G 9/097 3 6 5

20

【手続補正書】

【提出日】令和6年2月22日(2024.2.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

水と、蛍光剤組み込み樹脂粒子と、を含む、蛍光橙色ラテックスであって、前記粒子が、樹脂と、赤色蛍光剤としてのソルベントレッド49と、黄色蛍光剤としてのソルベントイエロー-98と、前記黄色蛍光剤の吸収スペクトルと重なる蛍光発光スペクトルを有する蛍光増白剤と、を含み、前記蛍光橙色ラテックスが、20:1~0.5:1の範囲の前記ソルベントイエロー-98と前記ソルベントレッド49との重量比を有し、前記蛍光橙色ラテックスが、前記黄色蛍光剤を励起するための波長を有する光を用いた照明下でForster共鳴エネルギー移動(FRET)及び紫外線を用いた照明下でFRETを呈する、蛍光橙色ラテックス。

30

【請求項2】

前記蛍光増白剤の前記蛍光発光スペクトル及び前記黄色蛍光剤の前記吸収スペクトルが、30%~100%の重なりの程度を有する、請求項1に記載の蛍光橙色ラテックス。

40

【請求項3】

前記蛍光増白剤が、蛍光増白剤184である、請求項1に記載の蛍光橙色ラテックス。

【請求項4】

前記赤色蛍光剤、前記黄色蛍光剤、及び前記蛍光増白剤の総量が、前記蛍光橙色ラテックスの重量の0.5重量%~5重量%の範囲であり、前記蛍光増白剤と前記赤色及び黄色蛍光剤との重量比が、1:10~1:0.5の範囲である、請求項1に記載の蛍光橙色ラテックス。

【請求項5】

前記粒子が、20nm~1000nmの範囲の平均サイズを有する、請求項1に記載の蛍光橙色ラテックス。

50

【請求項6】

前記蛍光橙色ラテックスが、紫外線を用いた照明下で少なくとも155%のピーク反射率を呈する、請求項1に記載の蛍光橙色ラテックス。

【請求項7】

前記樹脂が、2つの異なる種類の樹脂の組み合わせである、請求項1に記載の蛍光橙色ラテックス。

【請求項8】

前記2つの異なる種類の樹脂が、2:3~3:2の重量比で存在する、請求項7に記載の蛍光橙色ラテックス。

【請求項9】

前記2つの異なる種類の樹脂が、2つの非晶性ポリエステル樹脂である、請求項7に記載の蛍光橙色ラテックス。 10

【請求項10】

前記2つの非晶性ポリエステル樹脂が、ポリ(プロポキシル化ビスフェノール-コ-テレフタレート-フマラート-ドデセニルスクシネート)及びポリ(プロポキシレート-エトキシル化ビスフェノール-コ-テレフタレート-ドデセニルコハク酸-トリメリト酸無水物)である、請求項9に記載の蛍光橙色ラテックス。

【請求項11】

前記赤色蛍光剤、前記黄色蛍光剤、及び前記蛍光増白剤の総量が、前記蛍光橙色ラテックスの重量の0.5重量%~5重量%の範囲であり、前記蛍光増白剤と前記赤色及び黄色蛍光剤との重量比が、1:10~1:0.5の範囲であり、 20

前記樹脂が、2:3~3:2の重量比で存在する2つの異なる種類の非晶性樹脂の組合せである、請求項1に記載の蛍光橙色ラテックス。

【請求項12】

前記蛍光増白剤が、蛍光増白剤184であり、前記2つの異なる種類の非晶性ポリエス^{テル樹脂が、ポリ(プロポキシル化ビスフェノール-コ-テレフタレート-フマラート-ドデセニルスクシネート)及びポリ(プロポキシレート-エトキシル化ビスフェノール-コ-テレフタレート-ドデセニルコハク酸-トリメリト酸無水物)である、請求項11に記載の蛍光橙色ラテックス。}

【請求項13】

前記粒子が、20nm~1000nmの範囲の平均サイズを有する、請求項12に記載の蛍光橙色ラテックス。 30

【請求項14】

前記蛍光橙色ラテックスが、紫外線を用いた照明下で少なくとも155%のピーク反射率を呈する、請求項13に記載の蛍光橙色ラテックス。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0085

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0085】

上記で開示されたものの変形例、並びに他の特徴及び機能、又はこれらの代替物が、他の異なるシステム又は用途に組み合わされ得ることが理解されるであろう。様々な現在予期されない、又は先行例のない代替物、修正、変形、又は改善が、当業者によって後に行われてもよく、これらはまた、以下の特許請求の範囲によって包含されることが意図されている。 40

本発明のまた別の態様は、以下の通りであってもよい。

[1] 水と、蛍光剤組み込み樹脂粒子と、を含む、蛍光橙色ラテックスであって、前記粒子が、樹脂と、赤色蛍光剤としてのソルベントレッド49と、黄色蛍光剤としてのソルベントイエロー-98と、を含み、前記蛍光橙色ラテックスが、20:1~0.5:1の範囲の前記ソルベントイエロー-98と前記ソルベントレッド49との重量比を有する、蛍光橙

色ラテックス。

[2] 前記蛍光橙色ラテックスが、前記黄色蛍光剤を励起するための波長を有する光を用いた照明下でForster共鳴エネルギー移動(FRET)を呈する、前記〔1〕に記載の蛍光橙色ラテックス。

[3] 前記黄色蛍光剤の吸収スペクトルと重なる蛍光発光スペクトルを有する蛍光増白剤を更に含む、前記〔1〕に記載の蛍光橙色ラテックス。

[4] 前記蛍光橙色ラテックスが、紫外線を用いた照明下でFRETを呈する、前記〔3〕に記載の蛍光橙色ラテックス。

[5] 前記蛍光増白剤の前記蛍光発光スペクトル及び前記黄色蛍光剤の前記吸収スペクトルが、30%～100%の重なりの程度を有する、前記〔3〕に記載の蛍光橙色ラテックス。 10

[6] 前記蛍光増白剤が、蛍光増白剤184である、前記〔1〕に記載の蛍光橙色ラテックス。

[7] 前記赤色蛍光剤、前記黄色蛍光剤、及び前記蛍光増白剤の総量が、前記蛍光橙色ラテックスの重量の0.5重量%～5重量%の範囲であり、前記蛍光増白剤と前記赤色及び黄色蛍光剤との重量比が、1：10～1：0.5の範囲である、前記〔3〕に記載の蛍光橙色ラテックス。

[8] 前記樹脂が、2つの異なる種類の樹脂の組み合わせである、前記〔1〕に記載の蛍光橙色ラテックス。

[9] 前記2つの異なる種類の樹脂が、2：3～3：2の重量比で存在する、前記〔8〕に記載の蛍光橙色ラテックス。 20

[10] 前記2つの異なる種類の樹脂が、2つの非晶性ポリエステル樹脂である、前記〔8〕に記載の蛍光橙色ラテックス。

[11] 前記2つの非晶性ポリエステル樹脂が、ポリ(プロポキシル化ビスフェノール-コ-テレフタレート-フマラート-ドデセニルスクシネート)及びポリ(プロポキシレート-エトキシル化ビスフェノール-コ-テレフタレート-ドデセニルコハク酸-トリメリト酸無水物)である、前記〔10〕に記載の蛍光橙色ラテックス。

[12] 蛍光剤組み込み樹脂粒子を含む蛍光橙色トナーであって、前記粒子が、樹脂と、赤色蛍光剤としてのソルベントレッド49と、黄色蛍光剤としてのソルベントイエロー-98と、を含み、前記蛍光橙色ラテックスが、20：1～0.5：1の範囲の前記ソルベントイエロー-98と前記ソルベントレッド49との重量比を有する、蛍光橙色トナー。 30

[13] 前記黄色蛍光剤の吸収スペクトルと重なる蛍光発光スペクトルを有する蛍光増白剤を更に含み、前記蛍光橙色トナーが、UV光を用いた照明下でFRETを呈する、前記〔12〕に記載の蛍光橙色トナー。

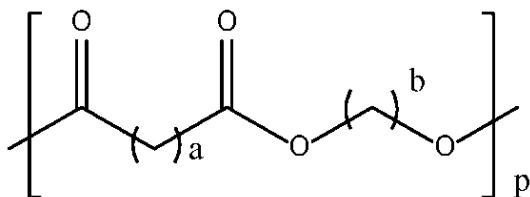
[14] 前記蛍光剤組み込み樹脂粒子、結晶性ポリエステル樹脂、及び任意選択的に、ワックスを含む、コアと、前記コアの上のシェルと、を更に含む、前記〔12〕に記載の蛍光橙色トナー。

[15] 前記コアが、2つの非晶性ポリエステル樹脂を更に含む、前記〔14〕に記載の蛍光橙色トナー。

[16] 前記2つの非晶性ポリエステル樹脂が、(プロポキシル化ビスフェノール-コ-テレフタレート-フマラート-ドデセニルスクシネート)及びポリ(プロポキシレート-エトキシル化ビスフェノール-コ-テレフタレート-ドデセニルコハク酸-トリメリト酸無水物)である、前記〔15〕に記載の蛍光橙色トナー。 40

[17] 前記結晶性ポリエステル樹脂が、式Iを有し、

【化2】



(式I)

式中、a及びbの各々が、1～12の範囲であり、pが、10～100の範囲である。
請求項16に記載の蛍光橙色トナー。

10

[18] 前記結晶性ポリエステル樹脂が、ポリ(1,6-ヘキシレン-1,12-ドデカノエート)である、前記[17]に記載の蛍光橙色トナー。

[19] 蛍光橙色トナーを作製する方法であって、

赤色蛍光剤としてのソルベントレッド49と、黄色蛍光剤としてのソルベントイエロー-98と、第1の種類の非晶性樹脂と、第2の種類の非晶性樹脂と、を含む、1つ以上の蛍光ラテックスを形成することであって、前記ソルベントイエロー-98及び前記ソルベントレッド49が、20:1～0.5:1の範囲の重量比で存在する、形成することと、

前記1つ以上の蛍光ラテックスと、結晶性樹脂、前記第1の種類の非晶性樹脂、前記第2の種類の非晶性樹脂を含む、1つ以上のエマルションと、任意選択的に、ワックス分散体と、を含む、混合物を形成することと、

20

前記混合物を凝集させて、所定のサイズの粒子を形成することと、

前記所定のサイズの前記粒子の上にシェルを形成して、コアシェル粒子を形成することと、

前記コアシェル粒子を合体させて、蛍光橙色トナーを形成することと、含む、方法。

[20] 前記[12]に記載の蛍光橙色トナーを使用する方法であって、

電子写真式プリンタを使用して、前記蛍光橙色トナーを含む画像を形成することと、

前記蛍光橙色トナーを含む前記画像を画像受容媒体に転写することと、

前記蛍光橙色トナーを前記画像受容媒体に融合させることと、を含む、方法。

30

40

50